

# 国立女性教育会館の施設の安全確保等対策【文部科学省】

## 施策概要

国立女性教育会館の各種施設について、屋上の経年劣化や漏水が発生しており、利用者や避難者に危険が及ぶ可能性が高いため、該当設備の対策等を実施

## 効果

雨水の浸水やそれに伴う建物劣化を防止し、平常時の研修・宿泊利用及び災害時の避難所利用において、安心・安全な施設利用が可能



独立行政法人  
国立女性教育会館



埼玉県比企郡嵐山町



独立行政法人国立女性教育会館屋上防水改修工事

## 全国的な対策と効果

### 対策

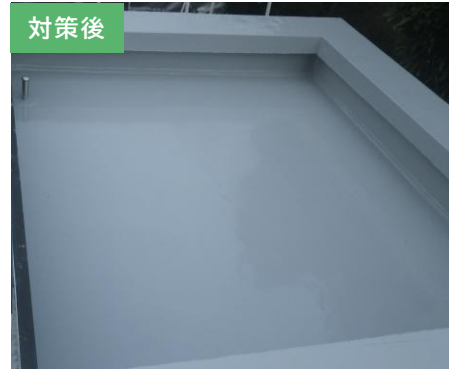
令和3年度に主要建物(本部管理棟・実技研修棟・研修棟・宿泊棟(A・B・C)・浴室棟・プール棟・体育館)の屋上防水改修工事を実施

浴室棟屋上(施工前)



既存防水層の著しい劣化(亀裂・はがれ)が見られる

浴室棟屋上(施工後)



既存防水層を覆うようにウレタン塗膜防水を施工し、新たな防水層を形成した

## 5か年加速化対策の効果

国立女性教育会館 全景



### 避難所設置三者協定スキーム

埼玉県・嵐山町・会館の三者協定により、国立女性教育会館は、災害時には地域の避難所として活用されることになっているため、会館の耐災害性強化は避難者の安全確保に直結する

## 予算額(国費)(加速化・深化分)

R3	R4	R5
1億円	-	-
R6	R7	累計
-	-	1億円

※ このほか、加速化・深化分以外の予算も措置されている

## 目標達成の見通し

